# 双葉東小学校だより

令和６年　７月２２日　文責　学校長　窪田　正幸

## １学期，ご支援・ご協力　ありがとうございました

７１日間（１・６年生は７２日間）の登校日数を数えた１学期が本日終わりました。この間，保護者の皆様や地域の皆様の温かい見守りとご支援のおかげをもちまして，双葉東小の子供たちが元気で充実した日々を過ごすことができましたことに，心より感謝申し上げます。

この１学期間，子供たち一人ひとりの成長が随所に見られました。それは，できなかったことができるようになった，新しいことがわかった･･･といった結果としての成長だけでなく，日々の頑張りやひたむきに努力を積み重ねるといった取り組む過程にも見られました。きっと，ご家庭でのたくさんの励ましの言葉に支えられてきたのだと思います。本日，担任より１学期のあゆみが渡されました。ぜひ親子で１学期を振り返っていただくとともに，子供たちの頑張りや努力を褒めていただければと思います。必ず，２学期以降の成長につながっていくと思います。

いよいよ明日から夏休みに入ります。今年の夏は例年以上の猛暑（酷暑）が予想されています。また，近年の気候変動による災害級の大雨・短時間強雨も警戒していかなければなりません。増加傾向にある新型コロナ感染症も心配です。「自分の健康と安全は自分で守る」ことをご家庭でも話題にしていただきながら，進んで自分の健康と命を守る行動ができるよう声かけをお願いしたいと思います。

昨年度よりちょっぴり長い夏休みを有意義に過ごし，８月３０日（金）には，全員揃って元気に２学期の始業式が迎えられることを願っています。

## 体験したことは理解する　発見したことは身につく

「聞いたことは忘れる。見たことは覚えている。体験したことは理解する。そして発見したことは身につく」と言います。頭を使って学習することも大切ですが，体験すること，そして実感することは，より深い理解をもたらします。実際にやってみることで分かることが多いからです。今，求められている力は，学んだことを知識として蓄えるだけではなく，学んだことを元に，自分で考え，創造し，実践していく力です。

学校生活においては，まさに毎日が体験活動の連続です。そして，夏休みのように，家庭・地域に学ぶ場を移し，長い期間を利用して体験できることも，たくさんあると思います。自分の為になる様々な体験に，自分なりの発見があると更に素晴らしいですね。自然とのふれ合いや地域行事への参加，家族の団らん，絵画や工作等の創作活動，課題を決めての調査研究活動，読書活動，お手伝い，計画的な体力作り等々，有意義な体験活動ができる夏休みにしていただければと思います。保護者，地域，関係機関の皆さんのご支援をお願い申し上げます。

この夏は，４年に一度（今回は東京オリンピック・パラリンピックから３年）行われる世界的なスポーツの祭典であるオリンピック・パラリンピックがパリで開催されます。出場される選手の方々は，これまで壮大な時間をかけての練習，人知れずの苦難を乗り越えて大きな舞台に立たれます。テレビなどの映像を通してその活躍を見ることは，子供たちにとってもきっと勇気と感動を味わえる機会となることでしょう。